



サイエンスカフェ

cience Café

サイエンスカフェとは？
(Science Cafe, Café Scientifique)

九州工業大学情報工学部では、
最先端の研究者の話を気軽にきける機会として
『サイエンスカフェ』を開催しています。

サイエンスカフェ @九工大情報工学部

●日時：2014年 **12月6日(土)**
12:00~12:45

●場 所：九州工業大学・飯塚キャンパス
ラーニングアゴラ棟 飯塚市川津 680-4

●テーマ：『3D プリンターで作る分子模型』

●ゲスト：まつもと まさかず
松本 正和 氏

(岡山大学大学院自然科学研究科
地球生命物質科学専攻
准教授)

参加費用 **無料** コーヒー・お菓子つき

どなたでも参加いただけます。学校、お仕事、
買い物帰りなど、お気軽にお越しください。

●申込み 最大80名(先着順)、予約可

申込み・お問い合わせ先 情報工学部 広報室

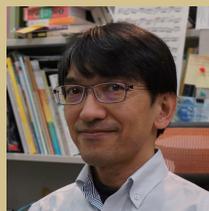
電 話：0948-29-7509 (平日10:00~17:00)

メー ル：sciencecafe@pr.iizuka.kyutech.ac.jp

一般の方々が、科学者と、お茶やコーヒーを飲
みながら、気軽に科学について語り合うことで、
コミュニケーションをとる試みです。

1998年前後にイギリス、フランスではじまり、
その後ヨーロッパを中心にアメリカ、カナダ、
インド、オーストラリアなど世界各地に拡がり、
日本では2004年に京都で始められたのが
最初といわれています。

講演会やセミナーなどとは異なり、一般の
方々の輪の中に科学者が加わり、科学の話題を
提供しながら、参加者みんなで考えることを
とおして、科学への関心と理解を深めようと
いうものです。科学を身近に楽しめるイベントと
して注目されています。



ゲスト紹介

まつもと まさかず
松本 正和 氏
岡山大学
大学院自然科学研究科
地球生命物質科学専攻
准教授

化学は 200 年の間に大きな発展を遂げ、か
つては哲学者の空想の産物であった分子も、今
ではその姿が精密に調べられるようになりました。
分子模型もまた、化学の発展にあわせて進
化を続けています。棒と玉でできた現在の分子
模型は、分子のどんな性質を表しているのだ
でしょうか？

さまざまな分子模型を展示しながら、その歴
史をふりかえり、化学者が分子模型で何を表そ
うとしてきたのか、何が表せていないかを紹介
し、未来の分子模型の姿を 3D プリンタを使っ
て提案します。

